

平成 29 年 8 月 23 日

各位

不動産投資信託証券発行者名

東京都港区六本木六丁目 10 番 1 号 六本木ヒルズ森タワー  
インヴィンシブル投資法人

代表者名 執行役員 福田 直樹

(コード番号：8963)

資産運用会社名

コンソナント・インベストメント・マネジメント株式会社

代表者名 代表取締役社長 福田 直樹

問合せ先 企画部長 粉生 潤

(TEL 03-5411-2731)

(訂正)「平成 29 年 6 月期決算短信 (REIT)」の一部訂正に関するお知らせ

インヴィンシブル投資法人は、平成 29 年 8 月 22 日に公表いたしました「平成 29 年 6 月期決算短信 (REIT)」につきまして、一部訂正がございましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、訂正箇所につきましては、下線で示しております。

**【訂正箇所】**

P14「平成 29 年 12 月期 (平成 29 年 7 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日) の運用状況の予想の前提条件」

< 訂正前 >

項目	前提条件								
営業収益	<p>営業収益のうち賃貸事業収入については、以下のとおり想定しています。</p> <p style="text-align: right;">平成29年12月期</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>・ 賃貸事業収入</td> <td style="text-align: right;"><u>10,781</u>百万円</td> </tr> <tr> <td>    (うちホテル賃料)</td> <td style="text-align: right;">(6,604百万円)</td> </tr> <tr> <td>    (うちホテル固定賃料)</td> <td style="text-align: right;">(3,340百万円)</td> </tr> <tr> <td>    (うちホテル変動賃料)</td> <td style="text-align: right;">(3,264百万円)</td> </tr> </table> <p>平成29年12月期については、平成29年7月から平成29年12月までの本日時点の予想値に基づき算出しています。また、テナントによる賃料の滞納又は不払いがないことを前提としています。</p> <p>なお、本投資法人は保有するホテルの大半について、賃料収入がホテルの業績に連動する変動賃料スキームを導入しています。ホテルの宿泊需要には季節性があり、本投資法人の決算期に照らした場合、夏季休暇期間、秋の行楽シーズンを含む12月期 (7月～12月) の宿泊需要は総じて6月期 (1月～6月) よりも高いことから、本投資法人の賃料収入も毎年12月期が6月期よりも高くなる傾向にあります。</p>	・ 賃貸事業収入	<u>10,781</u> 百万円	(うちホテル賃料)	(6,604百万円)	(うちホテル固定賃料)	(3,340百万円)	(うちホテル変動賃料)	(3,264百万円)
・ 賃貸事業収入	<u>10,781</u> 百万円								
(うちホテル賃料)	(6,604百万円)								
(うちホテル固定賃料)	(3,340百万円)								
(うちホテル変動賃料)	(3,264百万円)								

<訂正後>

項目	前提条件								
営業収益	<p>営業収益のうち賃貸事業収入については、以下のとおり想定しています。</p> <p style="text-align: right;">平成29年12月期</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>・賃貸事業収入</td> <td style="text-align: right;">10,661百万円</td> </tr> <tr> <td>（うちホテル賃料）</td> <td style="text-align: right;">(6,604百万円)</td> </tr> <tr> <td>（うちホテル固定賃料）</td> <td style="text-align: right;">(3,340百万円)</td> </tr> <tr> <td>（うちホテル変動賃料）</td> <td style="text-align: right;">(3,264百万円)</td> </tr> </table> <p>また、賃貸事業収入以外の営業収益として、平成29年7月31日付で完了した「近代科学社ビル」及び「タイムズ神田須田町第4」の譲渡に伴う不動産等売却益120百万円を見込んでいます。</p> <p>平成29年12月期については、平成29年7月から平成29年12月までの本日時点の予想値に基づき算出しています。また、テナントによる賃料の滞納又は不払いがないことを前提としています。</p> <p>なお、本投資法人は保有するホテルの大半について、賃料収入がホテルの業績に連動する変動賃料スキームを導入しています。ホテルの宿泊需要には季節性があり、本投資法人の決算期に照らした場合、夏季休暇期間、秋の行楽シーズンを含む12月期（7月～12月）の宿泊需要は総じて6月期（1月～6月）よりも高いことから、本投資法人の賃料収入も毎年12月期が6月期よりも高くなる傾向にあります。</p>	・賃貸事業収入	10,661百万円	（うちホテル賃料）	(6,604百万円)	（うちホテル固定賃料）	(3,340百万円)	（うちホテル変動賃料）	(3,264百万円)
・賃貸事業収入	10,661百万円								
（うちホテル賃料）	(6,604百万円)								
（うちホテル固定賃料）	(3,340百万円)								
（うちホテル変動賃料）	(3,264百万円)								

以上

\* 本投資法人のホームページアドレス：<http://www.invincible-inv.co.jp/>